

平成30年6月18日(月) 12950号



**株式会社 日刊金属**

本社 〒530-0043  
大阪市北区天満 2-12-3  
ヴィレッジリバー南森町 3階 E号  
TEL(06)6353-7831 (代表)  
FAX(06)6353-7832

東京支社 〒140-0001  
東京都品川区北品川 1-9-7  
トップルーム品川 1015  
TEL(03)6869-9983 (代表)

E-mail [info@nikkankinzoku.co.jp](mailto:info@nikkankinzoku.co.jp)

購読料 6ヵ月 37,800円(税込)  
3ヵ月 19,440円(税込)

5月商品取引高

金ミニ・ゴールドスポット

前月比でプラス転換

東京商品取引所

東京商品取引所(TOCOM、濱田隆道社長)が発表した2018年5月の1日平均商品取引高で、貴金属は金ミニやゴールドスポットの取引が前月比でプラスに転じた。

金標準は前月比9.3%減の2万8,563枚で、2か月連続のマイナス。一方、前年同月比では24.1%のプラスで、4月に続き前年実績を上回った。ゴールドスポットは1万2,705枚で、前月比17.1%、前年同月比19.5%のそれぞれプラス。金ミニは3,682枚で、前月比17.7%増加、前年同月比でも41.4%の大幅なプラスとなった。

プラチナ関連は、白金標準が前月比14.0%減、前年同月比でも12.0%減少し9,206枚。プラチナスポットは4,774枚で、前月比12.8%、前年同月比48.9%のそれぞれマイナスと4月に続いて減少幅が2桁となった。白金ミニは479枚で、前月から17.6%減少した。

TOCOMは、金相場の5月の動向について、中東情勢への懸念などで強含む材料はあった一方、米長期金利が3%の水準に上昇したこと、米経済指標の堅調さを背景に、ドルが対ユーロで上昇したことが金の上値を抑える結果となったと分析した。

18年5月商品取引高

先物取引	1日平均取引高(枚)	前月比(%)
金標準	28,563	▲9.3
金ミニ	3,682	17.7
ゴールドスポット	12,705	17.1
銀	67	▲35.0
白金標準	9,206	▲14.0
白金ミニ	479	▲17.6
プラチナスポット	4,774	▲12.8
パラジウム	105	▲56.4
金オプション(コール)	62	3.3
金オプション(プット)	62	▲27.1
ドバイ原油	23,191	35.0
バージガソリン	2,981	28.7
バージ灯油	589	▲3.4
バージ軽油	0	—
バージガソリンスワップ	15	25.0
バージ灯油スワップ	15	25.0
バージ軽油スワップ	15	25.0
ローリーガソリンスワップ	15	25.0
ローリー灯油スワップ	15	25.0
ローリー軽油スワップ	15	25.0
中京ローリーガソリン	34	▲24.4
中京ローリー灯油	16	100.0
ゴム	6,704	▲0.1
とうもろこし	1,018	▲3.0
大豆	7	▲36.4
小豆	47	▲20.3
合計	94,383	4.0
現物取引		
金(100g)	1	0.0
金(1kg)	0	0.0
合計	1	0.0
先物+現物合計	94,384	4.0

▲はマイナス

電気亜鉛・蒸留亜鉛販売  
亜鉛ドロス・滓買入

大阪亜鉛工業株式会社

取締役社長 林 昭宏

本社・工場 〒555-0001 大阪市西淀川区佃 4-14-3  
電話 06-6471-2531~5  
FAX 06-6471-5781  
東京営業所 〒131-0043 東京都墨田区立花 2-4-5  
電話 03-3618-2351~2

UACJ・産総研

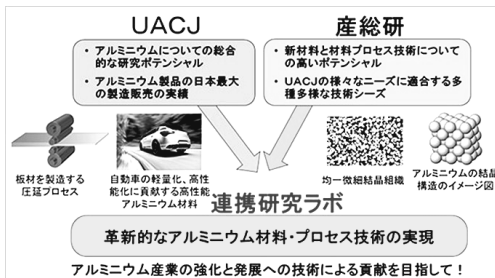
## アルミニウム先端技術研究へ 連携研究ラボ設立

UACJ(岡田満社長)と、国立研究開発法人 産業技術総合研究所(中鉢良治理事長)は、産総研の材料・化学領域内に連携研究ラボ「UACJ-産総研 アルミニウム先端技術連携研究ラボ」を設立した。

研究拠点は産総研中部センター(名古屋市)に置く。産総研・構造材料研究部門の尾村直紀氏が連携研究ラボ長としてリーダーを務める。

産総研が蓄積する幅広い技術研究ノウハウとUACJの戦略を組み合わせ、環境負荷低減が最重要課題となる時代のアルミニウム先端技術の開発を進めるのが目的。また、既存の技術課題に対する新たなアプローチや新規技術探索を通じて、アルミニウム産業の発展につなげることも視野に入れる。

連携ラボでは、パートナー企業が研究者や研究資金等



UACJと産総研が連携研究ラボを設立

を、産総研は研究者と研究設備、知的財産等の研究資源をそれぞれ提供し、パートナー企業からの出向研究者と産総研からの研究者が共同で研究開発に取り組む。

不二ライトメタル

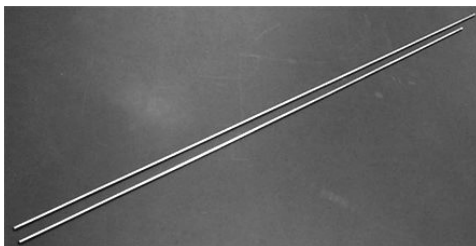
## 医療機器向けにNEDO事業を活用・研究 マグネシウム合金部材の成形技術を開発

不二ライトメタルはこのほど、産業技術総合研究所との共同研究により、医療機器向けにマグネシウム合金部材の成形技術を開発した。国立研究開発法人新エネルギー・産業技術総合開発機構(NEDO)事業を活用した。

人間の体内で安定的に分解・吸収される性能を持つマグネシウムを医療機器部材に適用することで、体内に埋め込んだ機器による炎症リスクなどを抑え、患者への負担を軽減する低侵襲性治療に貢献できることが期待される。

手術後に患者の体内に留置される骨固定スクリューなどの金属製医療機器は、体内に残ると炎症反応を引き起こすことがあり、除去するために再手術が必要となる。そのため医療業界では、患者への負担が少ない低侵襲性治療が行える医療機器材料として、人体に必須な元素であり、かつ体内で分解・吸収されるマグネシウムの採用が期待されている。

一方、マグネシウムを医療機器部材として適用するには、体内での分解期間の延長と分解挙動の安定性向上が課題とされており、加工精度の高度化と部材の機械的特性および体内での分解性能の改善が技術的なネックとなっていた。



マグネシウム合金精密管材

世界を結ぶ循環流通サービス  
原料から製品まで

Ogico ORBITAL Corporation

銅・亜鉛・鉛・錫・ニッケル・アルミ・非鉄金属全般

株式会社 扇谷

本社 大阪市西区土佐堀町1丁目3番7号  
tel:06-6444-1521~1530

東京支社 東京都千代田区神田錦町3丁目15番地  
tel:03-5282-4800

名古屋支社 名古屋市中村区名駅3丁目16番22号  
tel:052-571-2005

海外 シンガポール・香港・タイ・台湾・  
マレーシア・フィリピン・上海・深圳・ベトナム

<http://www.ogico.co.jp>

不二ライトメタルは、マグネシウム合金の細管押し出し・引抜き加工法に関する産業技術総合研究所の技術をベースに、合金部材の製造工程における押出温度や引抜き速度などの各種条件パラメータと肉厚の相関関係を調査。肉厚精度への寄与度が特に大きいキーパラメータを最適化することで、マグネシウム合金を肉厚1.5~3.0mm、肉厚110~300 $\mu$ mの管材に成形加工する技術の開発に成功した。

不二ライトメタルは今回、管・棒・線材の製造用の引抜き加工設備に加えて、素形材となるマグネシウム合金を製造するための鋳造設備と押出設備を自社内に導入した。同社単独で医療機器部材向けのマグネシウム合金から管・棒・線材まで一貫製造できる体制を整えたことで、量産化に向けた開発体制を加速させる方針。



## 錫建値は50円引き上げ3,750円

### 6月月内建値平均は3,730円

三菱マテリアルは15日、高純度錫地金(99.99% = フォーナイン)の販売価格を50円引き上げ3,750円とすると発表し、同日より実施した。2018年6月の月内建値平均は3,730円。

直近6か月の価格推移は次の通り(円/キロ、カッコ内は平均)。

#### 2017年

□12月 3,650(1) 3,600(8) 平均3,610

#### 2018年

□1月	3,700(4)	平均3,700
□2月	3,800(1) 3,750(20)	平均3,780
□3月	3,750(1) 3,650(16)	平均3,700
□4月	3,650(2) 3,700(16)	平均3,680
□5月	3,750(1)	平均3,750
□6月	3,700(1) 3,750(15)	平均3,730

## フジメタル工業、6月後半の減摩合金価格を発表

フジメタル工業は、6月後半の減摩合金算定価格を改定、6月18日より適用する。新算定価格は次の通り(ホワイトメタル〈JIS規格品〉、500キロ以上の大口、キロ当たり円、カッコ内は前回比)。

◇1種	2,815円(+15)	◇2種	2,740円(+10)	◇2種B	2,705円(+15)	◇3種	2,665円(+15)
◇4種	2,350円(+10)	◇5種	2,285円(+15)	◇6種	1,750円(+15)	◇7種	935円(+10)
◇8種	840円(+10)	◇9種	760円(+10)	◇10種	790円(+15)		

原料は、錫=2,560(+15)、アンチモン=1,095(0)、銅=819(+17)、鉛=334(+13)、亜鉛=396(+10)となった。

JOGMEC

## 豪州で亜鉛・鉛の新規探鉱を開始

### 現地企業と共同で

独立行政法人石油天然ガス・金属鉱物資源機構(JOGMEC、細野哲弘理事長)は、豪州北部準州のカランピリニ地域において、亜鉛・鉛を対象とした新規の探鉱を開始した。経済的に開発可能な金属鉱床の発見を目指す。

JOGMECは、今年3月に現地の探鉱会社「マリンディ・メタルズ」との間で、カランピリニ地域における共同探鉱を実施する契約を締結済み。マリンディ・メタルズは、北部準州の他、西オーストラリア州に複数の鉱区を所有しており、鉛、亜鉛、金、リチウムの探鉱をこれまでに進めている。

カランピリニ地域は北部準州北東部の都市ポロラーラ近郊に位置する。探査鉱区は6か所、総面積は約264.8平方キロメートル。バッテン断層帯に位置し、周辺にはマッカーサー層群と呼ばれる古原生代の堆積岩類が分布する。探査鉱区の付近では、エミュー断層とその派生断層に関連した、マッカーサーリバー鉱山、ティーナ鉱床、マートル鉱床など多数の亜鉛・鉛鉱床が知られている。

これまでのボーリング調査によって亜鉛・鉛の鉱徴が把握されている地区では、より深い部分へのボーリ

減摩合金・各種ハンダ  
鉛滓・錫滓の精錬

中川金属精錬所

代表者 中川 譲 治

〒556-0022 大阪市浪速区桜川 1-6-22

TEL 06-6561-3759(代表)

ング調査を行い亜鉛・鉛鉱体の品位と規模を評価する。未探鉱の地区では、地化学探査や物理探査で有望な探鉱域を絞り込み、その後、ボーリング調査によって亜鉛・鉛鉱化作用の有無を確認する方針。

契約では、JOGMECは2年間で計200万豪ドルの探鉱費用を負担することにより、本プロジェクトの51%の権益が取得可能となる。また、その後1年間で計200万豪ドルの探鉱費用を追加負担することで、19%の権益を追加取得が可能。最終的な権益は70%となる見通し。

弊社収録サイトのアドレスが変わりました。

既刊号も順次収録してまいります。

<https://nikkankinzoku.co.jp/>



# 故銅市況

15日入電の海外相場は、LME（ロンドン金属取引所）銅相場の直物前場売値が、前日の7,201.50ドルより4.50ドル安の7,197.00ドル。この日の直物後場買値は、前日の7,237.00ドルより68.00ドル高の7,169.00ドル。カーブ取引は前日の7,257.00ドル～7,258.00ドルより81.00ドル安の7,176.00ドル～7,177.00ドル。COMEX（ニューヨーク商品取引所）の銅相場（6月限）は、前日の324.80セントよ3.15セント安の321.65セント。SHFE（上海先物取引所）の銅相場（6月限）は前日の5万3,250元より100元高の5万3,350元。

15日の東京為替市場TTSレートは、前日の111.33円より0.35円の円安ドル高の1ドル=111.68円。NYカーブLME先物比は12.50ドル安。15日に入電したLME銅相場のセツルメントは7,197.00ドル。この値と15日の東京外国為替市場USドルTTSレートから計算した国内採算値は、前日の84万1,000円より2,000円高の84万3,000円。この日、電気銅建値は84万円に据え置かれた。

## 為替動向

15日午前の東京外国為替市場で、円相場は下落した。午前9時の気配値は1ドル=110.62円～110.65円、

## 故銅直納問屋筋の平均値頃感（単位は千円）

直納問屋筋によるロット物（5トン前後）の平均的な値頃感は次の通り。

ピカ線が686～691、上銅新のうちタフピッチや無酸素銅などは667～672、並銅は606～611、込銅（高品位＝約97%）は566、セパは562～567。コーペルは要り用筋で553、それ以外は545ほど。黄銅削粉も同様に要り用筋548、それ以外531～556どころの値頃。並青銅鋳物削粉は524～529どころ。

小口市中相場（1トン前後）では、ピカ線が689～694、上銅新くずが656～676、普通上銅が623～633、2号銅線が629～639、並銅が594～595、込銅（90-93%）が553～520、下銅が390～440、セパが529～539、コーペルが485～525、黄銅棒地が541～546、黄銅削粉が489～536、黄銅ラジが417～425、交叉ラジが397～408、黄銅銅鋳物が406～413、送りが225～240、上青銅鋳物が534～550、並青銅鋳物が526～539、上青銅鋳物削粉が531～550、並青銅鋳物削粉が524～528どころ。

前日の17時時点に比べ0.70円の円安・ドル高。

14日のニューヨーク外国為替市場は、前日比0.28円の円安・ドル高、1ドル=110.58円～110.68円で取引を終了した。

欧州中央銀行（ECB）が14日に開いた理事会で、量的金融緩和の年内終了を決定。一方、政策金利については来年夏まで据え置く方針を示した。先に利上げを決めた米連邦準備制度理事会（FRB）との金融政策の違いが鮮明になり、ドルが対ユーロで上昇。円もドル高に連れる形で下げた。ニューヨーク市場のドル円レートのレンジは、110.06円～110.70円だった。

15日の東京外国為替市場でも、欧米の金融政策スタンスの差をにらんだドル高・ユーロ安が進行する中で、円売り・ドル買いを誘発した。円は110円台後半に下げた後、午前の取引ではもみ合う展開となった。

**新 断  
新ダライ  
高価買取します。**

**(株)エイワ産業**

〒577-0536 東大阪市洪川町 2-2-2

☎ 06-7891-8180

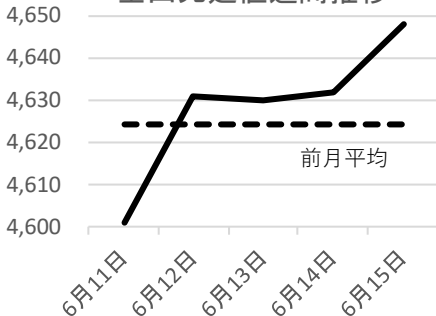
FAX 06-7891-8170



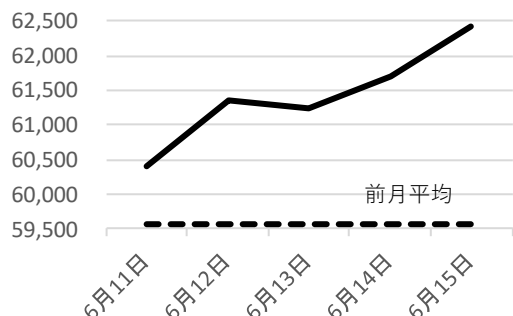
## 金銀山元建値週間推移

6月11日～6月15日

### 金山元建値週間推移



### 銀山元建値週間推移





**LME銅は小幅で下落 中国経済の減速感を嫌気**  
**カーブ取引は反落 COMEX銅相場も反落 SHFE相場は反発**  
**LME非鉄相場はまちまち ファンダメンタルズ依然良好も米利上げが下げ圧力**

15日入電の海外相場は、銅の直物が、LME（ロンドン金属取引所）の公式値ベースで、前日の7,201.25ドルより5.25ドル安の7,196.00ドル。3か月物も、前日の7,210.50ドルより10.00ドル安の7,200.50ドル。LME公認倉庫の銅在庫量は、ほぼ横ばいのおよそ29万4,000トン。COMEX（ニューヨーク商品取引所）の銅相場（6月限）は、前日の324.80セントより3.15セント安の321.65セント。カーブ取引は、前日の7,257.00ドル～7,258.00ドルより81.00ドル安の7,176.00ドル～7,177.00ドル。SHFE（上海先物取引所）の銅相場（6月限）は、前日の5万3,250元より100元高の5万3,350元。

中国の5月の鉱工業生産や小売売上高などが予想より低い伸びとなったことを相場は嫌気した。米政府が500億ドルに及ぶ25%追加関税を適用する品目の公表期限は15日。

米連邦準備理事会（FRB）は13日、3か月ぶりの利上げを決めており、年内の追加利上げも2回へと引き上げた。利上げはいずれドルの水準を押し上げ、ドル建て相場に割高感が生じる。現在LME銅先物の下値支持線は7,170ドル付近と見られており、これを割り込むかどうか、市場はやや神経質になっている。

**錫はまちまち**

LME錫相場の直物は、前日の2万0,917.50ドルより95.00ドル高の2万1,012.50ドル。3か月物は、横ばいの2万0,887.50ドル。

**アルミ二次合金メーカー買値実勢値**

1トン程度・置場・現金・キロ当たり円

**関東地区(6月前半)**

2S=208円～216円、63S=205円～209円、アルミホイール(1P)=198円～203円、ビス付サッシ=151円～156円、エンジンコロ=158円～160円、込合金(機械鋳物)=154円～156円、缶プレス(ソフト)=191円～136円。

**関西地区(6月前半)**

2S=203円～211円、63S=201円～205円、52S=213円～217円、印刷版=204円～209円、アルミホイール(1P)=187円～192円、ベースメタル=211円～216円、機械鋳物=158円～163円、ダライ粉=130円～135円、ビス付サッシ=153円～158円、缶プレス=139円～144円。

**鉛は上伸**

LME鉛相場の直物は、前日の2,460.00ドルより3.00ドル高の2,463.00ドル。3か月物も、前日の2,470.50ドルより2.50ドル高の2,473.00ドル。

**亜鉛は下落**

LME亜鉛相場の直物は、前日の3,227.50ドルより8.50ドル安の3,219.00ドル。3か月物も、前日の3,195.50ドルより10.00ドル安の3,185.50ドル。

**アルミは続落 アルミ合金は反発 北米特殊アルミ合金は続伸**

LMEアルミ相場の直物は、前日の2,277.75ドルより0.50ドル安の2,277.25ドル。3か月物も、前日の2,275.50ドルより9.25ドル安の2,266.25ドル。LMEアルミ合金相場の直物は、前日の1,660.00ドルより55.00ドル高の1,715.00ドル。3か月物も、前日の1,665.00ドルより70.00ドル高の1,735.00ドル。LME北米特殊アルミ合金相場の直物は、前日の1,728.50ドルより19.00ドル高の1,747.50ドル。3か月物も、前日の1,770.00ドルより20.00ドル高の1,790.00ドル。LME公認倉庫のアルミニウム在庫量は、前日のおよそ115万4,000トンより約6,000トン減のおよそ114万8,000トン。

**ニッケルは反発**

LMEニッケル相場の直物は、前日の15,175.00ドルより67.50ドル高の15,242.50ドル。3か月物も、前日の15,242.50ドルより10.00ドル高の15,252.50ドル。

**鉛** 鉛滓・鉛管板屑

**株式会社 國樹商店**

〒556-0011 本社 大阪市浪速区難波中1-16-8  
 電話 06-6649-0045 代表

〒556-0011 工場 大阪市浪速区稲荷1-11-5  
 電話 06-6561-7331~2

LME公式値（単位：ドル）／6月14日（現地）

		銅	錫	鉛	亜鉛	アルミ	アルミ合金	北米特殊アルミ合金	ニッケル
直物	公式値	7,196.00	21,012.50	2,463.00	3,219.00	2,277.25	1,715.00	1,747.50	15,242.50
	前営業日比	▲ 5.25	95.00	3.00	▲ 8.50	▲ 0.50	55.00	19.00	67.50
先物	公式値	7,200.50	20,887.50	2,473.00	3,185.50	2,266.25	1,735.00	1,790.00	15,252.50
	前営業日比	▲ 10.00	0.00	2.50	▲ 10.00	▲ 9.25	70.00	20.00	10.00

海外非鉄金属相場

(6月15日 入電・現地 6月14日)

1 ロット=銅、鉛、亜鉛、アルミは25トン
錫5トン、アルミ合金20トン、ニッケル6トン
セツルメント=現物・前場・売

Table with columns: 前買, 場売, 後買, 場売. Rows include: 銅 A G, 錫 H G, 鉛, 亜鉛 S H G, アルミ H G, アルミ合金, 北米特殊アルミ合金, ニッケル.

NY コメックス相場

出来高: 1 ロットは12.5ショート・トン、銅はポンド当たりセント
金・プラチナ・パラジウムはオンス当たりドル、銀はオンス当たりセント

Table with columns: 銅HG, 金, 銀, プラチナ, パラジウム. Rows include: 6月限, 7月限, 8月限, 9月限, 10月限, 前日比, 出来高.

採算価格

フレート諸チャージ込み入荷ベース(上海は前日の元・円レートにて換算)

Table with columns: LME (円ベース/キロ), COMEX, 上海. Rows include: 銅, 錫, 鉛, 亜鉛, アルミ, ニッケル.

フリー・マーケット

米国生産者価格

Table with columns: 銅(セント/ポンド), 銀(セント/オンス)HH社. Values: 1722.5

NY相場

Table with columns: 取引業者銅(セント/ポンド), 2号銅線くず(セント/ポンド). Values: 256.4, 257.4, 353.35, 357.35

ロンドン相場(ドル)

Table with columns: 金(オンス), アンチモニー99.6%(トン), ビスマス99.99%(ポンド), カドミウム99.99%(ポンド), インジウム99.97%(キロ), セレンウム99.5%(ポンド), スポンジチタン99.5%(キロ), フェロモリブデン(キロ), コバルトカソード99.8%(ポンド), マグネシウム・中国産99.9%(トン), タングステンAPT(MTU単位), タンタル鉱石30-35%(ポンド). Values: 1302.8, 8400, 5.30, 1.50, 310, 23.00, 8.00, 28.70, 43.00, 2600, 350, 103

KLTM錫(Mドル/キロ、出来高トン)

Table with columns: 相場, 出来高, ドル建て価格, ODレート, M\$/US\$レート, 採算円/キロ, US\$採算円/キロ. Values: 83.48, 28, 20900, 3.7600, 3.9859, 2477, 2331

LME在庫(トン)

Table with columns: 在庫, 増減. Rows include: 銅, 錫, 鉛, 亜鉛, アルミ, アルミ合金, 北米特殊AL合金, ニッケル.

コメックス銅在庫(トン)

Table with columns: 銅, アルミ, 亜鉛, 鉛. Values: 229,983, 256,030, 966,824, 90,116, 10,184

NYカーブ

Table with columns: 銅, アルミ. Values: 7159.00, 7160.00, 2251.50, 2252.50

上海相場 トン当たり元、1ロット=5トン・増値税込

Table with columns: 銅, アルミ, 亜鉛, 鉛. Rows include: 6月限, 7月限, 前日比, 出来高.

※現地15日のKLTMは休場です。

非鉄金属製品相場

(6月15日調べ)

(キロ当たり) ◎上げ ◆下げ

伸銅品	大阪	東京	鉛亜鉛製品	大阪	東京		
銅小板2.0ミリ	1060	1090	亜鉛板0.3×3×7	620	620		
建築用0.3ミリ	1070	1100	印刷用亜鉛板トッパン用	800	800		
銅大板2×1×2	1230	1290	給水管13ミリ	310	310		
銅管(ベース)	1250	1270	鉛板1.5ミリ	340	340		
水道用管(m当たり)13ミリ	930	950	鉛線3ミリ	465	475		
銅棒25ミリ	1040	1080	軽圧品(仲値)	大阪	東京		
銅条1.5×100	1050	1070	アルミ箔0.007ミリ	945	1005		
銅線0.9ミリ	1120	1150	〃 小板1ミリ	520	510		
銅帯6×50	1040	1090	〃 大板1ミリ	510	500		
銅平角線	1320	1310	〃 5052板	650	550		
黄銅小板2.0ミリ	930	950	〃 5083板	665	565		
〃 0.3ミリ	950	950	〃 2017板	1035	925		
黄銅大板2×1×2	1100	1150	〃 線3ミリ	645	560		
黄銅管	1480	1420	〃 快削棒25ミリ	785	780		
復水器用黄銅管	1475	1475	〃 合金棒25ミリ(17S)	790	760		
黄銅棒快削25ミリ	750	750	〃 合金棒25ミリ(56S)	770	720		
六角棒	790	780	貴金属(一般小口向け)				
四角棒	820	810	白金(グラム)	◎ 3582			
鍛造用	800	790	パラジウム(グラム)	◎ 3974			
ネーパル	890	890	金(グラム)	◎ 5042			
高力	890	890	銀(キログラム)	◎ 69010			
黄銅線6ミリ	1125	1155	レアメタル輸入価格	4月通関 (CIF)			
黄銅平角線ロール仕上	1330	1370	金属ケイ素(99.99%未満)	247			
黄銅条1.5×100	915	945	モリブデン酸化物	2287			
リン青銅板一般用1.0ミリ	1970	1920	タンタル	54055			
〃 バネ用0.3ミリ	2200	2140	マグネシウム	252			
リン青銅棒25ミリ	2240	2220	コバルト	8930			
リン青銅線3ミリ	2420	2370	インジウム	32098			
洋白板一般用1.0ミリ	2790	2720	減摩合金	6月18日改定	銅合金地金		
〃 バネ用1.0ミリ	2990	2930	(500kg以上、大口価格)		(標準価格) 大阪 東京		
			1種	◎ 2815	BC 1種	855	—
			2種	◎ 2740	2種	1030	—
			3種	◎ 2665	3種	1075	—
			4種	◎ 2350	6種	915	—
			5種	◎ 2285	7種	950	—
			7種	◎ 935	YBSC 3種	765	—
			8種	◎ 840	LBC 3種	1040	—
			9種	◎ 760	PBC 2種	1100	—

合金鉄	4月輸入単価 (CIF)
フェロマンガ2%以上炭素含有	143
〃 その他	-
フェロシリコン55%以上	166
フェロクロム4%以上炭素含有	125.7
フェロモリブデン純分60%以上	2024
フェロバナジウム	5110
フェロニッケル33%未満	369.5
電気亜鉛メッキ銅板冷延1ミリ	326

非鉄金属材料相場

キロ当たり円		◎上げ ◆下げ		(6月15日調べ)		インジウム大口(99.99%)		45,000 ~ 49,000(1)	
非鉄原料 (炉前材)		大阪 仲間相場	東京 仲間相場	地 金		大阪 仲間相場	東京 仲間相場		
1トン以上外税持込						高値	安値	高値	安値
1 号 銅 線	734	735	電 気 銅	◆ 803	◆ 798	◆ 805	◆ 800	山元建値 電気銅	840(7) 金 4648(15)
2 号 銅 線	672		電 気 亜 鉛	388	383	388	383	( ) 実施日 電気鉛	339(7) 銀 62,430(15)
上 銅 ( 新 切 )	704	707	蒸 留 亜 鉛	379	374	379	374	電気亜鉛	406(13) 錫(99.99%) 3,750(15)
雑 ナ ゲ ッ ト	644	648	ダイカスト亜鉛2種	318	312	318	312		
並 銅	655	655	再生亜鉛(98%)	288	283	288	283		
下 銅	630	626	電 気 鉛	319	314	319	314		
銅 削 粉	631	630	再 生 鉛 1 号	299	292	299	292		
銅 さ い ( 30 % )	25	25	再 生 鉛 3 号	303	288	303	288		
新 切 黄 銅 セ バ	565	581	錫 1 号	2500	2450	2500	2450		
コ ー ベ ル	541	551	ア ン チ モ ン	1100	1050	1100	1050		
黄 銅 棒 地	543	548	ニッケル(メッキ用)	1900	1850	1900	1850		
黄 銅 削 粉	537	544	コ バ ル ト	◆ 11200	◆ 10900	◆ 11200	◆ 10900		
並 黄 銅	476	457	セ レ ニ ウ ム	6100	5900	6100	5900		
黄 銅 ラ ジ エ タ ー	426	407	ビ ス マ ス	1450	1350	1450	1350		
交 叉 ラ ジ エ タ ー	429	394	カ ド ミ ウ ム	500	450	500	450		
黄 銅 鑄 物	478		水 銀	1800	1700	1800	1700		
山 送 り	283		アルミ地金 99.70%	287	283	289	285		
上 青 銅 鑄 物	583		アルミ二次地金 99%	217	212	217	212		
並 青 銅 鑄 物	569	570	〃 90%	209	204	209	204		
上 青 銅 鑄 物 削 粉	574	564	アルミ二次合金ADC12	319	314	322	317		
並 青 銅 鑄 物 削 粉	561	554	鑄 物 用 C2BS	344	339	346	341		
新 切 リ ン 青 銅 ( 伸 銅 )		732	青 銅 合 金 地 金 3 種	1065	1055	1100	1090		
〃 ( 鑄 物 )	711		〃 6種	915	905	925	915		
リ ン 青 銅 削 粉	612	600	ハ ン ダ 錫 60 %	◎ 1965	◎ 1935	◎ 1985	◎ 1935		
新 切 洋 白 ( 電 子 材 )	612	596	〃 50 %	◎ 1735	◎ 1675	◎ 1745	◎ 1695		
新 切 亜 鉛	167	167	〃 40 %	◎ 1550	◎ 1490	◎ 1510	◎ 1460		
ダ イ カ ス ト く ず	152	152	減 摩 合 金 2 種	◆ 2730	◆ 2700	◆ 2735	◆ 2705		
亜 鉛 ド ロ ス	153	143	〃 4 種	◆ 2340	◆ 2315	◆ 2345	◆ 2315		
上 鉛	137	135	〃 7 種	◆ 930	◆ 880	◆ 930	◆ 880		
電 池 巢 鉛 ケ ー ス 込	60	57	ス テ ン レ ス ・ 特 金	18-8ステンレス 新切		70	70		
活 字 鉛	132	129		〃 ダライ粉		55	55		
新 切 ア ル ミ 1 級	174	177		13クローム 新切		18	18		
新 切 サ ッ シ 1 級	173	176		ハイス 9種		130	130		
新 切 合 金 1 級	165	168		〃 ダライ粉		—	—		
機 械 鑄 物 1 級	125	125							
ピ ス 付 サ ッ シ P	112	115							
合 金 削 粉 P	103	103							
込 ガ ラ P	93	95							
カ ン ・ バ ラ	86	90							

※減摩合金相場は製品価格とのずれを調整いたしました。